

FTSE Russell、気候リスクを加味した初の 国債インデックスを導入

- ソブリン債の投資家は、FTSE Climate Risk-Adjusted World Government Bond Index (FTSE 気候リスク調整世界国債インデックス) を利用して、気候変動リスクをポートフォリオに加味することが可能に
- 気候リスクに関する定量的測定値を初めてソブリン債に適用
- 当インデックスは「気候スコア」に従って各国をウェイト付け。気候リスクが低くなるほど、インデックスにおけるウェイトが増加
- 当インデックスは、先月ロンドン証券取引所グループ (LSEG) が買収した ESG 分析で定評のある Beyond Ratings (ビヨンド・レーティングス) が開発した気候リスク・モデルを利用

インデックス、データおよび分析の世界的なプロバイダーであるFTSE Russellは、気候変動リスクに対する各国の準備状況および耐性に基づいてインデックスにおけるウェイトを調整する、初の国債インデックスを導入しました。Climate WGBI (FTSE気候リスク調整世界国債インデックス) は、主要な22カ国の投資適格国債のベンチマークとして広範に利用されているWGBI (FTSE世界国債インデックス) をベースにしたものです。当インデックスは今後、ポートフォリオのパフォーマンスを測定する投資家向けツールとして、また投資ポートフォリオの基礎として利用することが可能になります。

当インデックスは、各国が直面する気候リスクに対する将来予測的な評価を取り入れるとともに、気候変動リスクに対する耐性に相対的に優れ、準備の度合いが進んだ国のソブリン債市場を重視します。ESG分析で定評のあるBeyond Ratingsが開発した気候リスク・モデルを用いることにより、気候リスクを定量的に測定し、ソブリン債に適用した初めての試みとなります。指数加重ベースの「気候スコア」が高くなるにつれ、気候リスクに対するエクスポージャーは低くなります。当インデックスの目的は、トラッキングエラーを最小限にとどめる一方で、WGBI (FTSE世界国債インデックス) との対比で気候リスクを低減させることにあります。各国は以下の3つの気候リスクを柱として評価されます：

- **移行リスク** - パリ協定で定める摂氏2度の目標を達成するために必要な取り組みが国家およびその経済に及ぼす影響。摂氏2度の目標は、1人当たりGDP、GDPのエネルギー集約度、エネルギー生産の炭素集約度など、15の変数に基づいて算定されます。
- **物理的リスク** - 海面上昇、潜在的な農業被害に対する経済的エクスポージャー、異常気象などの気候関連の自然災害を含む気候変動に起因する物理的影響が国家およびその経済に及ぼす気候関連リスク



- **耐性** – 気候変動に対処するための国家の準備状況および行動。国家機関の強さ・効率性や社会的・経済的發展度合いに基づいて測定されます。

ロンドン証券取引所グループ・情報サービス事業部門のグループディレクター ワカス・サマドは以下のよう に述べています：

「各国政府は、低炭素経済への移行を促進・実現するための中心的役割を担っています。気候と持続可能性にかかわる経済リスク、金融リスクをソブリン債ポートフォリオに加味する動きは、まだ始まったばかりです。当インデックスの開始で市場は初めて、ソブリン債の気候リスクに関する定量的評価にアクセスできるようになります。投資家は今や気候変動リスクに対する考慮を債券ポートフォリオに加味することが可能になり、このことがソブリン債投資家のエンゲージメント活動の基盤となる可能性があります。Beyond Ratings のチームの専門知識が、FTSE Russell の ESG 能力拡充の一環として組み込まれるようになったことを喜ばしく思います。」

Beyond Ratings CEO ルドルフ・ポケットは以下のように述べています：

「気候変動やその影響を緩和するための取り組みには、数多くのリスクが伴います。従来、こうしたリスクが投資適格国債に組み入れられることはありませんでした。しかし、国連の「気候変動に関する政府間パネル」によれば、気候リスクを緩和するために予想される支出額は今後 30 年にわたり、毎年ほぼ 1 兆ドルに達すると見込まれており、この問題は政府財政に直接的かつ長期的に影響を及ぼすこととなります。Beyond Ratings は、気候リスクのモデリングと評価に関して透明性の高い定量的アプローチを開発しており、そのため、投資家はこうしたリスクの低減を図ることが可能になっています。」

インデックス手法：

Climate WGBI (FTSE 気候リスク調整世界国債インデックス) は、ユニバースの構成銘柄については、標準的な WGBI のリバランス手法に準拠します。ただし、毎月更新される標準的な WGBI の時価総額加重は、各国の気候スコアによって調整されます。気候スコアは透明性の高い方法で算出され、毎年 4 月末に更新されます (インプットデータの締切日は 4 月 1 日)。各国の気候スコアは、下記の 3 つの気候リスクピラーを軸に当該国の相対的な気候リスクを評価することで導出されます (それぞれのピラーには複数のサブインディケーターが存在)：

- **移行リスク** – 地球温暖化を摂氏 2 度未満に抑えるというパリ協定／合意の目標達成に必要な地球温暖化ガスの排出量削減を実行に移すことによって気候変動を緩和しようとする取り組みと、これまでの地球温暖化ガス排出量のトレンドが、当該国とその経済に及ぼす影響
- **物理的リスク** – 気候変動に起因する物理的影響が当該国とその経済に及ぼす気候関連リスク
- **耐性** – 気候変動に対処するための当該国の準備状況および行動

各国はそれぞれのピラーについてスコアを付与され、そこから総合スコアが導出されます。次に、その国別スコアを用いてインデックスにおける各国エクスポージャーを再加重します。気候変動リスクへの準備がより整



備されている国のウェイトを上げ、気候変動リスクに大きく脅かされている国のウェイトを下げるように調整されます。

- 以上 -

For further information:

Media contacts

Oliver Mann/Lucie Holloway
Tim Benedict

+44 (0)20 7797 1222
+1 917 582 0641
newsroom@lseg.com

Notes to editors:

About FTSE Russell:

FTSE Russell is a leading global index provider creating and managing a wide range of indexes, data and analytic solutions to meet client needs across asset classes, style and strategies. Covering 98% of the investable market, FTSE Russell indexes offer a true picture of global markets, combined with the specialist knowledge gained from developing local benchmarks around the world.

FTSE Russell index expertise and products are used extensively by institutional and retail investors globally. Approximately \$16 trillion is currently benchmarked to FTSE Russell indexes. For over 30 years, leading asset owners, asset managers, ETF providers and investment banks have chosen FTSE Russell indexes to benchmark their investment performance and create investment funds, ETFs, structured products and index-based derivatives.

A core set of universal principles guides FTSE Russell index design and management: a transparent rules-based methodology is informed by independent committees of leading market participants. FTSE Russell is focused on applying the highest industry standards in index design and governance and embraces the IOSCO Principles. FTSE Russell is also focused on index innovation and customer partnerships as it seeks to enhance the breadth, depth and reach of its offering.

FTSE Russell is wholly owned by London Stock Exchange Group.

For more information, visit www.ftserussell.com

© 2019 London Stock Exchange Group plc and its applicable group undertakings (the "LSE Group"). The LSE Group includes (1) FTSE International Limited ("FTSE"), (2) Frank Russell Company ("Russell"), (3) FTSE Global Debt Capital Markets Inc. and FTSE Global Debt Capital Markets Limited (together, "FTSE Canada"), (4) MTSNext Limited ("MTSNext"), (5) Mergent, Inc. ("Mergent"), (6) FTSE Fixed Income LLC ("FTSE FI") and (7) The Yield Book Inc. ("YB"). All rights reserved.

FTSE Russell® is a trading name of FTSE, Russell, FTSE Canada, MTS Next Limited, Mergent, FTSE FI and YB. "FTSE®", "Russell®", "FTSE Russell®", "MTS®", "FTSE4Good®", "ICB®", "Mergent®", "WorldBIG®", "USBIG®", "EuroBIG®", "AusBIG®", "The Yield Book®", and all other trademarks and service marks used herein (whether registered or unregistered) are trademarks and/or service marks owned or licensed by the applicable member of the LSE Group or their respective licensors and are owned, or used under licence, by FTSE, Russell, MTSNext, FTSE Canada, Mergent, FTSE FI or YB. FTSE International Limited is authorised and regulated by the Financial Conduct Authority as a benchmark administrator.

